

Microchip、インドでの事業拡大に向けて 3 億米ドルの複数年投資計画を発表

**工場、エンジニアリング ラボ、人材獲得、
地域の技術コンソーシアムおよび教育機関サポートのための資金を拠出**

2023 年 7 月 4 日[NASDAQ: MCHP] – スマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Incorporated (日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 樺晴彦 以下 Microchip 社)は本日、世界で最も成長著しい半導体産業の拠点の 1 つであるインドでの事業拡大に向けて約 3 億米ドルの複数年投資計画を発表しました。

「Microchip 社はインドでの事業拡大に重点的かつ戦略的に取り組んでいます。インドにおける事業の著しい成長により、弊社はインドを弊社事業分野における大きな収益源かつ技術的資源の 1 つと位置付けています」と Microchip 社社長兼 CEO の Ganesh Moorthy は述べています。「インドにおける弊社の投資は、世界の半導体産業でさらに重要性を増しているインドの役割から弊社が恩恵を受け一方で、その役割に対して弊社が貢献する事を可能にします。」

Microchip 社の投資計画の主な内容は以下の通りです。

- Microchip 社のバンガロールおよびチェンナイの拠点の追加拡充と、[本日開設式が行われた](#)ハイデラバード研究開発センターの新設
- エンジニアリング ラボの拡充
- インドで増え続ける多くのお客様から求められている技術および業務サポートへの対応
- インドの成長する優秀な人材プールの活用による雇用の促進
- 技術コンソーシアムの後援と教育機関およびプログラムのサポート
- 地域のニーズに沿った各種 CSR(企業の社会的責任)プログラムの始動

インドの Microchip 社が雇用している約 2,500 人の社員は、弊社半導体の設計と開発、販売とサポート、IT インフラストラクチャ、アプリケーション エンジニアリング事業に不可欠な存在です。これらの社員は企業を活性化させ、同地域の約 2,000 のお客様をサポートし、産業、車載、データセンター、航空宇宙、防衛、通信、民生分野のソリューションを開発する 25 を超える事業部門において貴重な貢献をしています。

「インドでの 25 年近くにわたる Microchip 社の投資の結果、社員数が増加し、Microchip 社が世界的な成功を収めるために必要なエンジニアリングの成果およびソリューションを生み出す卓越した研究開発拠点が築かれました」と IESA(インド電子工学および半導体協会)会長兼 CEO の Krishna Moorthy 氏は述べています。「この素

Microchip、インドでの事業拡大に向けて 3 億米ドルの複数年投資計画を発表

2-2-2-2

晴らしい成長キャンペーンを皮切りに、Microchip 社がインドにおいて引き続き発展する事を、IESA は期待しています。」

先日の IESA と Counterpoint Research 社による[報告](#)によれば、インドの半導体の市場規模は 2026 年までに 640 億米ドルに達する事が見込まれています。これは、2019 年の市場規模(227 億米ドル)の約 3 倍です。また、SIA(米国半導体工業会)は同会発行の『[インド半導体部門ホワイトペーパー](#)』(2023 年 2 月)で、インドが世界の全設計労働人口の 20%を占めるとしています。さらに [2023 年 1 月、IESA と SIA](#) は、半導体研究、チップ設計、装置エンジニアリングの中心拠点としてインドが既に確立している地位をさらに強化するための共同計画と、今後より大きな可能性を引き出すための目標を発表しました。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- 画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/52978739121/sizes//

ご注意:

インドでの Microchip 社の事業拡大のための約 3 億米ドルの複数年投資計画に関する本リリースの内容(弊社の投資は、世界の半導体産業でさらに重要性を増しているインドの役割から弊社が恩恵を受ける一方で、その役割に対して弊社が貢献する事を可能にする。投資計画の主な内容は Microchip 社のバンガロールおよびチェンナイ拠点の追加拡充と、ハイデラバード R&D センターの新設、エンジニアリング ラボの拡充、インドで増え続ける多くのお客様から求められている技術および業務サポートへの対応、雇用の促進、技術コンソーシアムの後援、教育機関およびプログラムのサポート、地域のニーズに沿った各種 CSR(企業の社会的責任)プログラムの始動)は、米国の 1995 年私的証券訴訟改革法の免責条項に従って作成された「将来の見通しに関する記述」です。

これらの記述には実際の結果を大きく変える可能性があるリスクと不確実性が含まれています。こうしたリスクと不確実性には、弊社の製品とお客様の製品の需要または市場での採用状況の変化と、市場における需要のあらゆる継続的増加に対応できる弊社能力、弊社が社員を引き付け、引き止められるかどうかが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

これらとその他のリスク要因の詳細な説明は、Microchip 社の開示様式 10-K および 10-Q 資料をご覧ください。開示様式 10-K および 10-Q とその他の関連文書のコピーは、Microchip 社のウェブサイト(www.microchip.com)または SEC のウェブサイト(www.sec.gov)で無償提供しています。また、商用文献検索サービスからも入手できます。

弊社の将来の見通しに関する記述は、本プレスリリースの公表日時点に限定されるものであり、Microchip 社の株主様は、こうした見通しに過度の信頼を置かないようお願いいたします。Microchip 社は、今後の出来事や公

Microchip、インドでの事業拡大に向けて 3 億米ドルの複数年投資計画を発表
3-3-3-3

となった状況、新たな情報を反映するように、あるいは予測された出来事の発生を反映するようにこれらの将来の見通しに関する記述を更新する、いかなる義務も負わないものとします。

Microchip Technology 社について:

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 125,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

松田、仙場 (共同 PR): (03) 6260 4863
(メール: mchp-pr@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール mchp-pr@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。